



実施報告書

【さくや姫サミット2019 プログラム】

- 1 オープニング／開会挨拶 (13:00)
静岡県くらし・環境部長代理 市川 敏之
- 2 基調講演 (13:05～14:15)
女性のエンパワーメント・スペシャリスト 大崎 麻子 さん
『新しい時代を生きる女性に贈るキャリアとライフの考え方』
- 3 分科会・交流会 (14:30～16:30)
・第1分科会 (第1会議室) 『あなたのワーク・ライフ・バランス度は？』
・第2分科会 (第2会議室) 『ストレンガス・ファインダーで自己理解自分の強みを活かそう！』
・第3分科会 (第3会議室) 『本音で語るハラスメント ハラスメント問題への対応から管理職を考える』
- 4 分科会報告 (小ホール) (16:45～17:00)
- 5 エンディング／閉会挨拶・集合写真撮影 (17:00～17:15)
富士市 多文化・男女共同参画課長 増田 晴美

令和元年 10月17日 (木) 13:00～17:15 (開場 12:30)

富士市文化会館ロゼシアター 小ホール他

参加人数

項目		女性	男性	合計
全体		80	17	97
内訳	第1分科会 あなたのワーク・ライフ・バランス度は？	16	6	22
	第2分科会 ストレングス・ファインダーで自己理解 自分の強みを活かそう！	28	4	32
	第3分科会 本音で語るハラスメント ハラスメント問題への対応から管理職を考える	17	4	21
	講演会・その他への参加	19	3	22

基調講演

「新しい時代を生きる女性に贈る キャリアとライフの考え方」 女性のエンパワーメント・スペシャリスト 大崎 麻子 さん



講師プロフィール

米国コロンビア大学で国際関係修士号を取得後、国連開発計画（UNDP）に入局。ジェンダー平等と女性のエンパワーメントの推進を担当し、世界各地で女子教育、雇用・起業支援、政治参加の促進などのプロジェクトを手がけ、UNDP 内の女性活躍推進にも従事した。現在はフリーの国際協力・ジェンダー専門家として、国内外で幅広く活動中。大学院在学中に長男を国連在職中に長女を出産し、子連れ出張も多数経験。内閣府男女共同参画推進連携会議有識者議員、公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン理事、国際女性会議 WAW!アドバイザー、UN Women/ILO/EU 協調プロジェクト「WE Empower」日本コーディネーター。著書に『女の子の幸福論 もっと輝く明日からの生き方』（講談社）、『エンパワーメント 働くミレニアル女子が身につけたい力』（経済界）。

《講演内容》

大崎さんには、「新しい時代を生きる女性に贈る キャリアとライフの考え方」と題し、豊富な海外経験や国連開発計画（UNDP）局員時代の体験や事例に基づくグローバルな視点から、変化していく時代の中での女性活躍推進やジェンダー平等の在り方、求められる女性のエンパワーメント（主体的に、生きること）について御講演いただきました。

ともすると、“女性のみ”を対象として「女性活躍の推進」が言われることの多い現代日本社会に対し、世界基準（グローバルスタンダード）では、「女性活躍」の根底にはまず「ジェンダー平等の達成」がなくてはならないことを一番に挙げられ、男性と女性が「フェアに働き続けられる環境」の実現があって初めて、女性活躍・女性のエンパワーメントの推進が成り立つことを強調されました。これに対し、参加者からは、『女性のみならず、男性にも是非聞いて欲しい講演だった』『グローバルな視

